

# 工学 × 観光 で

## 地域イノベーション 価値創成

いま地域ではイノベーション—新しい価値の創造—が求められています。

これまで工学は、日本経済を支える製造業の発展に貢献してきました。

しかしいま、日本のGDPの7割を占める(雇用ベース)のはサービス産業です。

とりわけ観光産業は地域経済再生のけん引役として、国、自治体、地域それぞれが力を注ぎ、期待を高めています。

本セミナーでは、地域イノベーションを目指して工学的な発想や知見を、

観光産業に展開・応用することは可能なのか？そしてあたらしい価値を生み出すのか？

工学的な発想や知見を活かした観光の可能性を展望します。

2月6日 水  
14:00より 17:00終了予定

参加  
無料

- 開催場所：上杉伯爵邸(米沢市)
- 対象者：参加対象となるのは観光産業関係者、行政、商工会議所の職員、地域活性に関心のある方々
- 定員：50名[先着順]
- 申込締切：平成25年2月1日(金)必着

### 第一部

#### 話題提供

「観光サービス産業が地域を元気にする」  
工学的視点による生産性の向上を目指して

独立行政法人産業技術総合研究所サービス工学研究センター 内藤 耕氏



### 第二部

#### トークセッション

「工学×観光で地域イノベーション  
／価値創成の可能性は？」

〈パネリスト〉

内藤 耕氏 (独立行政法人産業技術総合研究所サービス工学研究センター)

野長瀬 裕 二氏 (山形大学大学院理工学研究科ものづくり技術経営学専攻 教授)

古川 英光氏 (山形大学大学院理工学研究科機械システム工学専攻 教授)

多田 隈 理一郎氏 (山形大学大学院理工学研究科機械システム工学専攻 助教)



内藤 耕氏



野長瀬 裕二氏



古川 英光氏



多田 隈 理一郎氏

### 第三部

#### フロアディスカッション

フロアの皆さんと、工学×観光の可能性や  
地域活性の未来の展望について議論します。

# 工学 × 観光 で 地域イノベーション 価値創成



**内藤 耕氏**

独立行政法人産業技術総合研究所  
サービス工学研究センター

工学博士、独立行政法人産業技術総合研究所サービス工学研究センター。金属鋳造事業団(現在のJOGMEC)、世界銀行グループ(ワシントンDC)を経て現職へ。主な著書に「サービス工学入門」(東京大学出版会)、「サービス産業生産性向上入門-実例でよくわかる」(日刊工業新聞社刊)、旬刊旅行新聞で対談「いい旅館にしようプロジェクト」で先進的な旅館経営への取り組みを紹介。



**野長瀬 裕二氏**

山形大学大学院理工学研究科  
ものづくり技術経営学専攻 教授

東京農卒後、企業勤務のかたから早大理工学研究科博士課程修了。関東学園大助教授、埼玉大助教授を経て2005年9月から現職。広域的な企業支援活動を継続。ニッポン新事業創出大賞・最優秀賞、経済産業大臣賞などを受賞。＜専門＞ベンチャー経営、経営システム工学、地域イノベーション。＜近著＞地域産業の活性化戦略(学文社)、経営資源活用ダイナミズム(白桃書房)。



**古川 英光氏**

山形大学大学院理工学研究科  
機械システム工学専攻 教授

東京工業大学大学院 理工学研究科 物理学専攻 博士課程修了(理学)。東京工業大学助手、東京農工大学助手、北海道大学大学院助教授、山形大学大学院 理工学研究科 機械システム工学専攻 准教授を経て現職。ソフト&ウェアメーカー工学研究室(SWEL)を開設。2010年に新設された国立大学初のフレックスコース「システム創成工学科」の第一期生の担任・副学科長。2012年春からスタートするフレックス大学院の推進役。



**多田 限 理一郎氏**

山形大学大学院理工学研究科  
機械システム工学専攻 助教

東京大学大学院博士課程修了。2005年より科学技術振興機構戦略的創造研究推進事業研究員。2006年より産業技術総合研究所にて日本学術振興会特別研究員。その後、ハーバード大学客員研究員、フランス国立科学研究センター博士研究員等を経て、2010年より山形大学助教、現在に至る。博士(工学)。日本機械学会、IEEEの会員。日本ロボト学会正会員)

**2月6日(水) 14:00より**  
17:00終了予定

**参加無料**



- 開催場所：上杉伯爵邸(米沢市)
- 対象者：参加対象となるのは観光産業関係者、行政、商工会議所の職員、地域活性に関心のある方々
- 定員：50名[先着順]
- 申込締切：平成25年2月1日(金)必着

**お申し込み方法**  
(お問い合わせ先)

電話・FAXでお申し込みの方  
**TEL.0238-40-0761 FAX.0238-40-0765**

メールでお申し込みの方  
**takasawa@yz.yamagata-u.ac.jp**  
※メールでのお申し込みの際には、件名に「観光を科学する連続講義」と記載願います。

申込締切  
平成25年  
**2月1日(金)必着**  
※定員(50名)に達し次第、締め切ります。

担当 高澤まで

**FAX申込書** 送付状をつけずに、そのまま送信ください

ふりがな 氏名		年齢 歳
住所 〒 - 都道府県		
連絡先電話番号 (自宅・勤務先) - -	連絡先電話番号 (自宅・携帯) - -	
連絡先メールアドレス @		
所属企業名	所属部署名	